# 2027年３月期　第２四半期（中間期）決算短信〔日本基準〕（連結）

2026年11月10日

| | | | |
|---|---|---|---|
| 上場会社名 | 株式会社日神グループホールディングス | | 上場取引所　東 |
| コード番号 | 8881　　ＵＲＬ　https://www.nisshin-hd.co.jp/ | | |
| 代表者 | （役職名）代表取締役社長 | （氏名）神山　隆志 | |
| 問合せ先責任者 | （役職名）代表取締役専務 | （氏名）黒岩　英樹 | ＴＥＬ　03-5360-2016 |
| 半期報告書提出予定日 | 2026年11月13日 | 配当支払開始予定日 | － |

決算補足説明資料作成の有無：有
決算説明会開催の有無　　：有（動画配信を予定）

（百万円未満切捨て）

## １．2027年３月期第２四半期（中間期）の連結業績（2026年４月１日～2026年９月30日）

### （１）連結経営成績（累計）

（%表示は、対前年中間期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する中間純利益 | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 2027年３月期中間期 | 30,752 | △14.5 | 2,402 | △22.0 | 2,023 | △28.1 | 1,323 | △36.0 |
| 2026年３月期中間期 | 35,985 | 33.6 | 3,081 | 547.6 | 2,814 | 834.3 | 2,069 | － |

（注）包括利益　　2027年３月期中間期　　1,192百万円（△44.4%）　　2026年３月期中間期　　2,143百万円（－%）

| | １株当たり中間純利益 | 潜在株式調整後１株当たり中間純利益 |
|---|---|---|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 28.33 | － |
| 2026年３月期中間期 | 44.30 | － |

### （２）連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 | １株当たり純資産 |
|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | 百万円 | % | 円 銭 |
| 2027年３月期中間期 | 152,456 | 72,295 | 46.7 | 1,525.59 |
| 2026年３月期 | 147,404 | 72,759 | 48.7 | 1,535.59 |

（参考）自己資本　　2027年３月期中間期　　71,252百万円　　2026年３月期　　71,719百万円

## ２．配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|---|---|---|---|---|---|
| | 第１四半期末 | 第２四半期末 | 第３四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 2026年３月期 | － | 0.00 | － | 35.00 | 35.00 |
| 2027年３月期 | － | 0.00 | | | |
| 2027年３月期（予想） | | | － | 37.00 | 37.00 |

（注）直近に公表されている配当予想からの修正の有無：無

## ３．2027年３月期の連結業績予想（2026年４月１日～2027年３月31日）

（%表示は、対前期増減率）

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 親会社株主に帰属する当期純利益 | | １株当たり当期純利益 |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 88,000 | 0.2 | 6,000 | △10.2 | 5,000 | △16.7 | 3,500 | △16.6 | 74.93 |

（注）直近に公表されている業績予想からの修正の有無：無

※　注記事項

（１）当中間期における連結範囲の重要な変更：無
　　新規　ー社　（社名）、除外　ー社　（社名）

（２）中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用：無

（３）会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更　：無
② ①以外の会計方針の変更　：無
③ 会計上の見積りの変更　：無
④ 修正再表示　：無

（４）発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---|---|---|---|---|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 2027年３月期中間期 | 46,951,260株 | 2026年３月期 | 46,951,260株 |
| ② 期末自己株式数 | 2027年３月期中間期 | 246,641株 | 2026年３月期 | 246,639株 |
| ③ 期中平均株式数（中間期） | 2027年３月期中間期 | 46,704,621株 | 2026年３月期中間期 | 46,704,661株 |

※　第２四半期（中間期）決算短信は公認会計士又は監査法人のレビューの対象外です

※　業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

（将来に関する記述等についてのご注意）

本資料に記載されている業績見通し等の将来に関する記述は、当社が現在入手している情報及び合理的であると判断する一定の前提に基づいており、その達成を当社として約束する趣旨のものではありません。また、実際の業績等は様々な要因により大きく異なる可能性があります。業績予想の前提となる条件及び業績予想のご利用にあたっての注意事項等については、添付資料の５ページ「１．当中間決算に関する定性的情報（３）連結業績予想などの将来予想情報に関する説明」をご覧ください。

（自己株式に関する情報）

当社は「株式給付信託（BBT）」を導入しており、当該信託が保有する当社株式を、中間連結財務諸表において自己株式として計上しております。したがって、１株当たり中間純利益及び１株当たり純資産を算定するための期末の普通株式及び普通株式の期中平均株式数について「株式給付信託（BBT）」が所有する当社株式を控除しております（2027年３月期中間期期末株式200,600株、期中平均株式数200,600株）。

○添付資料の目次

１．当中間決算に関する定性的情報 …… 2
（１）経営成績に関する説明 …… 2
（２）財政状態に関する説明 …… 5
（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 …… 5
２．中間連結財務諸表及び主な注記 …… 6
（１）中間連結貸借対照表 …… 6
（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書 …… 8
中間連結損益計算書 …… 8
中間連結包括利益計算書 …… 9
（３）中間連結財務諸表に関する注記事項 …… 10
（継続企業の前提に関する注記） …… 10
（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記） …… 10
（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用） …… 10
（会計方針の変更） …… 10
（会計上の見積りの変更） …… 10
（修正再表示） …… 10
（セグメント情報等の注記） …… 11
（重要な後発事象） …… 12
（追加情報） …… 12

## １．当中間決算に関する定性的情報

### （１）経営成績に関する説明

当社グループの当中間連結会計期間の経営成績は、売上高が30,752百万円（前年同期比14.5％減）、売上総利益は5,768百万円（前年同期比10.8％減）、営業利益は2,402百万円（前年同期比22.0％減）、経常利益は2,023百万円（前年同期比28.1％減）、親会社株主に帰属する中間純利益は1,323百万円（前年同期比36.0％減）となりました。

報告セグメントにて区分した場合の売上高及びセグメント損益は以下のとおりです。

#### ①　不動産事業

当中間連結会計期間は新築分譲マンション販売の減少を一棟売却の増加が補ったことにより、売上高は9,410百万円（前年同期比1.8％増）となりました。しかしながら相対的に利益率の低い一棟売却物件の売上構成比が上昇したことから、セグメント利益は567百万円（前年同期比6.1％減）となりました。

（不動産事業セグメントにおける営業状況）

ア．営業収入の内訳

| 区分 | 前中間会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | | 当中間会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） | |
|---|---|---|---|---|
| | 金額<br>（千円） | 前年同期比<br>（％） | 金額<br>（千円） | 前年同期比<br>（％） |
| 不動産販売事業 | 8,596,320 | 97.5 | 8,770,491 | 2.0 |
| 不動産賃貸事業 | 422,595 | 85.8 | 436,386 | 3.3 |
| その他附帯事業 | 229,524 | 22.2 | 203,892 | △11.2 |
| 合計 | 9,248,440 | 94.0 | 9,410,770 | 1.8 |

イ．不動産販売事業の内訳

| 区分 | 前中間会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | | | 当中間会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） | | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | 数量 | 金額<br>（千円） | 前年同期比<br>（％） | 数量 | 金額<br>（千円） | 前年同期比<br>（％） |
| 新築マンション | 163戸 | 7,816,195 | 266.7 | 207戸 | 6,637,291 | △15.1 |
| 一棟売却 | 1物件 | 724,500 | 118.2 | 2物件 | 2,133,200 | 194.4 |
| 戸建 | 2戸 | 55,624 | △90.4 | － | － | － |
| 合計 | － | 8,596,320 | 97.5 | － | 8,770,491 | 2.0 |

ウ．販売状況の推移

新築マンション

| | 2026年３月期<br>（2025年４月～2026年３月） | | | | 2026年４月以降 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 期間（月） | ４～６ | ７～９ | 10～12 | １～３ | ４～６ | ７～９ |
| 期首在庫（戸） | 26 | 13 | 4 | 6 | 65 | 12 |
| 当期完成（戸） | 0 | 141 | 36 | 209 | 0 | 195 |
| 当期引渡（戸） | 13 | 150 | 34 | 150 | 53 | 154 |
| 期末在庫（戸） | 13 | 4 | 6 | 65 | 12 | 53 |

エ．未完成在庫（事業支出金）

| | 2026年３月期<br>（2025年４月～2026年３月） | | | | 2026年４月以降 | |
|---|---|---|---|---|---|---|
| | ６月末 | ９月末 | 12月末 | ３月末 | ６月末 | ９月末 |
| 事業支出金<br>（百万円） | 20,609 | 26,205 | 27,359 | 27,084 | 29,190 | 32,122 |

（注）１　事業支出金は主に土地代及び建築代金の一部です。

２　2026年９月末に計上している事業支出金にかかる物件の販売計画は、売上高約93,300百万円です。

オ．契約状況

| | 前中間会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | | | | 当中間会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） | | | |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 期中契約高 | | 期末契約残高 | | 期中契約高 | | 期末契約残高 | |
| | 戸数<br>(戸) | 金額（千円） | 戸数<br>(戸) | 金額（千円） | 戸数<br>(戸) | 金額（千円） | 戸数<br>(戸) | 金額（千円） |
| 分譲マンション | 248 | 10,688,409 | 265 | 10,774,716 | 269 | 11,093,956 | 384 | 17,901,680 |

（注）上記の他、不動産証券化事業に係る期末契約残高が、前中間連結会計期間は1,248,500千円、当中間連結会計期間は8,200,300千円あります。

② 建設事業

前年同期の兼業事業売上高の反動減により、売上高は16,384百万円（前年同期比19.4%減）、セグメント利益は1,628百万円（前年同期比14.0%減）となりました。

当中間連結会計期間における多田建設株式会社の受注実績・売上（完成工事高）実績は次のとおりであります。

| | | | 期首繰越残高（千円） | 期中受注高（千円） | 期中完成工事高（千円） | 期末繰越残高（千円） |
|---|---|---|---|---|---|---|
| 前中間会計期間（自　2025年４月１日 至　2025年９月30日） | 建築工事 | 外部取引 | 39,243,985 | 26,013,774 | 16,707,183 | 48,550,576 |
| | | 内部取引 | － | 460 | 460 | － |
| | 土木工事 | 外部取引 | 1,643,912 | 1,081,054 | 518,153 | 2,206,813 |
| | | 内部取引 | － | － | － | － |
| | 計 | | 40,887,897 | 27,095,288 | 17,225,796 | 50,757,389 |
| 当中間会計期間（自　2026年４月１日 至　2026年９月30日） | 建築工事 | 外部取引 | 44,565,488 | 18,871,162 | 15,641,660 | 47,794,990 |
| | | 内部取引 | － | 2,953,110 | － | 2,953,110 |
| | 土木工事 | 外部取引 | 1,330,265 | 15,525 | 620,044 | 725,746 |
| | | 内部取引 | － | － | － | － |
| | 計 | | 45,895,753 | 21,839,797 | 16,261,704 | 51,473,846 |

③　不動産管理事業

不動産管理事業は、マンション共用部分の管理、ビル管理、賃貸物件の管理受託、これら管理業務に伴うリフォームや大規模修繕等の工事及び賃貸物件の販売を行っております。

前年同期の一時的な売上の反動減により、売上高は4,946百万円（前年同期比22.7%減）、セグメント利益は582百万円（前年同期比25.7%減）となりました。なお、安定収益である建物管理業務・賃貸管理業務の受託料収入は堅調に推移しております。

営業収入の内訳

| 区分 | 前中間会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | | 当中間会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） | |
|---|---|---|---|---|
| | 金額（千円） | 前年同期比(%) | 金額（千円） | 前年同期比(%) |
| 不動産売上高 | 2,646,530 | 189.8 | 1,151,630 | △56.5 |
| 工事完成売上高 | 1,400,480 | 11.7 | 1,383,102 | △1.2 |
| 受託料収入 | 1,897,204 | 3.5 | 2,005,997 | 5.7 |
| 賃借料収入 | 192,446 | △2.4 | 217,662 | 13.1 |
| その他 | 265,450 | 38.2 | 188,366 | △29.0 |
| 合計 | 6,402,112 | 45.8 | 4,946,759 | △22.7 |

④　その他

日神ファイナンス株式会社は、少額貸付及び損害保険代理業を行っております。

売上高は10百万円（前年同期比2.6%増）、セグメント利益は３百万円（前年同期比41.8%減）となりました。

（２）財政状態に関する説明

当中間連結会計期間末の財政状態は次のとおりです。

①　資産

前連結会計年度末より5,051百万円増加し、152,456百万円（前年度末比3.4%増）となりました。

この主な原因は、現金及び預金の減少9,453百万円、不動産事業支出金の増加10,249百万円、受取手形・完成工事未収入金等の増加3,663百万円であります。

②　負債

前連結会計年度末より5,515百万円増加し、80,161百万円（前年度末比7.4%増）となりました。

この主な原因は、支払手形・工事未払金等の減少1,444百万円、短期借入金の減少1,570百万円、1年内返済予定の長期借入金の増加2,313百万円、長期借入金の増加5,981百万円であります。

③　純資産

前連結会計年度末より464百万円減少し、72,295百万円（前年度末比0.6%減）となりました。

この主な原因は、親会社株主に帰属する中間純利益の計上による増加1,323百万円、剰余金の配当による減少1,641百万円であります。

（３）連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

連結業績予想につきましては2026年５月12日に公表した数値から変更はありません。

## ２．中間連結財務諸表及び主な注記

### （１）中間連結貸借対照表

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2026年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 資産の部 | | |
| 流動資産 | | |
| 現金及び預金 | 58,079,247 | 48,625,769 |
| 受取手形・完成工事未収入金等 | 12,027,358 | 15,690,558 |
| 電子記録債権 | 1,067,330 | 1,619,750 |
| 販売用不動産 | 17,812,026 | 15,959,252 |
| 不動産事業支出金 | 38,158,223 | 48,407,348 |
| 未成工事支出金 | 60,700 | 39,571 |
| 短期貸付金 | 841 | 693 |
| 未収入金 | 277,251 | 495,073 |
| その他 | 1,306,209 | 1,812,830 |
| 貸倒引当金 | △56,335 | △43,213 |
| 流動資産合計 | 128,732,853 | 132,607,635 |
| 固定資産 | | |
| 有形固定資産 | 11,536,082 | 13,052,351 |
| 無形固定資産 | 244,916 | 220,463 |
| 投資その他の資産 | 6,890,902 | 6,576,063 |
| 固定資産合計 | 18,671,901 | 19,848,878 |
| 資産合計 | 147,404,755 | 152,456,513 |
| 負債の部 | | |
| 流動負債 | | |
| 支払手形・工事未払金等 | 5,417,929 | 3,973,918 |
| 電子記録債務 | 2,591,170 | 2,188,822 |
| 短期借入金 | 6,105,637 | 4,535,400 |
| １年内返済予定の長期借入金 | 15,361,651 | 17,675,416 |
| 未払法人税等 | 1,744,550 | 738,404 |
| 引当金 | | |
| 賞与引当金 | 500,869 | 476,224 |
| 完成工事補償引当金 | 158,786 | 142,297 |
| 株主優待引当金 | 42,477 | 5,810 |
| その他 | 5,143,968 | 6,737,541 |
| 流動負債合計 | 37,067,040 | 36,473,834 |
| 固定負債 | | |
| 長期借入金 | 35,410,268 | 41,391,840 |
| 引当金 | | |
| 役員株式給付引当金 | 91,424 | 103,988 |
| 退職給付に係る負債 | 1,523,037 | 1,567,673 |
| その他 | 553,510 | 623,777 |
| 固定負債合計 | 37,578,240 | 43,687,279 |
| 負債合計 | 74,645,281 | 80,161,114 |

（単位：千円）

| | 前連結会計年度<br>（2026年３月31日） | 当中間連結会計期間<br>（2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 純資産の部 | | |
| 株主資本 | | |
| 資本金 | 10,111,411 | 10,111,411 |
| 資本剰余金 | 397,675 | 397,675 |
| 利益剰余金 | 60,281,264 | 59,963,108 |
| 自己株式 | △127,263 | △127,265 |
| 株主資本合計 | 70,663,087 | 70,344,930 |
| その他の包括利益累計額 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 969,530 | 864,202 |
| 退職給付に係る調整累計額 | 86,665 | 43,332 |
| その他の包括利益累計額合計 | 1,056,195 | 907,535 |
| 非支配株主持分 | 1,040,190 | 1,042,933 |
| 純資産合計 | 72,759,473 | 72,295,399 |
| 負債純資産合計 | 147,404,755 | 152,456,513 |

（２）中間連結損益計算書及び中間連結包括利益計算書

（中間連結損益計算書）

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 売上高 | 35,985,612 | 30,752,615 |
| 売上原価 | 29,517,949 | 24,984,223 |
| 売上総利益 | 6,467,663 | 5,768,391 |
| 販売費及び一般管理費 | 3,386,372 | 3,365,454 |
| 営業利益 | 3,081,290 | 2,402,937 |
| 営業外収益 | | |
| 受取利息 | 49,992 | 78,387 |
| 受取配当金 | 13,690 | 18,098 |
| 違約金収入 | 26,516 | 8,882 |
| 貸倒引当金戻入額 | 1,492 | 2,445 |
| 保険返戻金 | 5,847 | 38,782 |
| 投資有価証券売却益 | － | 26,187 |
| その他 | 14,916 | 29,295 |
| 営業外収益合計 | 112,455 | 202,077 |
| 営業外費用 | | |
| 支払利息 | 358,216 | 563,740 |
| 支払手数料 | 11,831 | 6,787 |
| その他 | 9,512 | 11,396 |
| 営業外費用合計 | 379,561 | 581,925 |
| 経常利益 | 2,814,184 | 2,023,089 |
| 特別利益 | | |
| 固定資産売却益 | 194,563 | 3,415 |
| 特別利益合計 | 194,563 | 3,415 |
| 税金等調整前中間純利益 | 3,008,748 | 2,026,504 |
| 法人税、住民税及び事業税 | 870,186 | 626,382 |
| 法人税等調整額 | 64,514 | 59,032 |
| 法人税等合計 | 934,700 | 685,414 |
| 中間純利益 | 2,074,047 | 1,341,089 |
| 非支配株主に帰属する中間純利益 | 4,614 | 17,562 |
| 親会社株主に帰属する中間純利益 | 2,069,432 | 1,323,527 |

（中間連結包括利益計算書）

（単位：千円）

| | 前中間連結会計期間<br>（自　2025年４月１日<br>至　2025年９月30日） | 当中間連結会計期間<br>（自　2026年４月１日<br>至　2026年９月30日） |
|---|---|---|
| 中間純利益 | 2,074,047 | 1,341,089 |
| その他の包括利益 | | |
| その他有価証券評価差額金 | 119,469 | △105,324 |
| 退職給付に係る調整額 | △50,452 | △43,332 |
| その他の包括利益合計 | 69,017 | △148,657 |
| 中間包括利益 | 2,143,064 | 1,192,432 |
| （内訳） | | |
| 親会社株主に係る中間包括利益 | 2,138,449 | 1,174,869 |
| 非支配株主に係る中間包括利益 | 4,614 | 17,562 |

（３）中間連結財務諸表に関する注記事項

（継続企業の前提に関する注記）

該当事項はありません。

（株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記）

該当事項はありません。

（中間連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用）

該当事項はありません。

（会計方針の変更）

該当事項はありません。

（会計上の見積りの変更）

該当事項はありません。

（修正再表示）

該当事項はありません。

（セグメント情報等の注記）

【セグメント情報】

１．報告セグメントごとの売上高及び利益又は損失の金額に関する情報

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注１） | 合計 | 調整額 | 中間連結損益計算書計上額（注２） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 不動産事業 | 建設事業 | 不動産管理事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 9,248,440 | 20,324,756 | 6,402,112 | 35,975,310 | 10,302 | 35,985,612 | － | 35,985,612 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 75,524 | 460 | 38,937 | 114,921 | 27,024 | 141,946 | △141,946 | － |
| 計 | 9,323,965 | 20,325,216 | 6,441,049 | 36,090,232 | 37,326 | 36,127,559 | △141,946 | 35,985,612 |
| セグメント利益 | 604,163 | 1,893,984 | 783,956 | 3,282,104 | 6,839 | 3,288,943 | △207,652 | 3,081,290 |

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

（単位：千円）

| | 報告セグメント | | | | その他（注１） | 合計 | 調整額 | 中間連結損益計算書計上額（注２） |
|---|---|---|---|---|---|---|---|---|
| | 不動産事業 | 建設事業 | 不動産管理事業 | 計 | | | | |
| 売上高 | | | | | | | | |
| 外部顧客に対する売上高 | 9,410,770 | 16,384,517 | 4,946,759 | 30,742,047 | 10,567 | 30,752,615 | － | 30,752,615 |
| セグメント間の内部売上高又は振替高 | 79,739 | － | 41,945 | 121,685 | 23,019 | 144,705 | △144,705 | － |
| 計 | 9,490,509 | 16,384,517 | 4,988,705 | 30,863,732 | 33,587 | 30,897,320 | △144,705 | 30,752,615 |
| セグメント利益 | 567,014 | 1,628,381 | 582,469 | 2,777,865 | 3,980 | 2,781,845 | △378,908 | 2,402,937 |

（注）１．「その他」の区分は報告セグメントに含まれない事業セグメントであり、信用保証業を含んでおります。

２．セグメント利益は、中間連結損益計算書の営業利益と調整を行っております。

２．報告セグメント合計額と中間連結損益計算書計上額との差額及び当該差額の主な内容（差異調整に関する事項）

（単位：千円）

| セグメント利益又は損失（△） | 前中間連結会計期間 | 当中間連結会計期間 |
|---|---|---|
| セグメント間取引消去 | △1,005,511 | △1,587,965 |
| 全社収益※１ | 1,063,050 | 1,641,050 |
| 全社費用※２ | △265,191 | △431,992 |
| 合計 | △207,652 | △378,908 |

※１　全社収益は、主に当社におけるグループ会社からの経営指導料及び受取配当金であります。

※２　全社費用は、主に当社におけるグループ管理に係る一般管理費であります。

３．報告セグメントの変更等に関する事項

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）及び当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

４．報告セグメントごとの固定資産の減損損失又はのれん等に関する情報

前中間連結会計期間（自　2025年４月１日　至　2025年９月30日）及び当中間連結会計期間（自　2026年４月１日　至　2026年９月30日）

該当事項はありません。

（重要な後発事象）

該当事項はありません。

（追加情報）

（グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱いの適用）

当社及び一部の連結子会社は、グループ通算制度を適用しております。法人税及び地方法人税並びに税効果会計の会計処理及び開示については、「グループ通算制度を適用する場合の会計処理及び開示に関する取扱い」（実務対応報告第42号　2021年８月12日。）に従っております。

（取締役に対する株式給付信託の導入）

当社は、取締役の報酬と株式価値との連動性をより明確にし、対象役員が株価上昇によるメリットのみならず、株価下落リスクまでも株主の皆様と共有することで、中長期的な業績の向上と企業価値の増大に貢献する意識を高めることを目的として、2021年６月25日開催の第47回定時株主総会決議に基づき、取締役（社外取締役を除く）に対する株式報酬制度「株式給付信託（BBT）」（以下「本制度」という。）を導入しております。

(1) 取引の概要

本制度は、当社が拠出する金銭を原資として当社株式が信託を通じて取得され、対象取締役に対して当社が定める役員株式給付規程に従って、当社株式及び当社株式を時価で換算した金額相当の金銭が本信託を通じて給付される制度です。なお、対象取締役が当社株式等の給付を受ける時期は、原則として退任時となります。

(2) 信託に残存する自社の株式

信託に残存する当社株式を、信託における帳簿価額（付随費用の金額を除く。）により純資産の部に自己株式として計上しております。当該自己株式の帳簿価額及び株式数は、前連結会計年度末101,661千円及び200,600株、当中間連結会計期間末101,661千円及び200,600株です。